

2018年度

多摩美術大学

美術学部

学生募集要項

一般入学試験

○ **一般方式**

○ **センター I・II方式**

2018年度 美術学部出願から入学まで

2018年度美術学部一般入学試験（一般方式／センターⅠ・Ⅱ方式）カレンダー	02
多摩美術大学アドミッション・ポリシー／試験方式／入試コンセプト／一般入学試験の主な変更点	04
募集人員／出願資格	05
出願期間／出願手続について	07
検定料	10
併願について	11
入学試験科目・配点	13
採点基準（専門試験）	14
受験上の配慮について／受験票について／入学試験会場	16
受験上の注意	17
試験当日の実施情報／可否判定／合格発表／補欠について	18
入学手続／学費	19
教育資金の貸付／入学	20
成績開示について／おことわり／個人情報の取り扱いについて／	
入学試験に関する問い合わせ先	21
美術学部入学試験会場（八王子キャンパス）への交通	22
八王子キャンパスマップ	23
各種奨学金制度および授業料減免制度	24

2018年度 美術学部一般入学試験【一般方式】【センターⅠ方式】【センターⅡ方式】

試験科目／学科試験科目／持参用具について	26
学科・専攻別試験内容（絵画学科日本画専攻）	27
学科・専攻別試験内容（絵画学科油画専攻）	28
学科・専攻別試験内容（絵画学科版画専攻）	29
学科・専攻別試験内容（彫刻学科）	30
学科・専攻別試験内容（工芸学科）	31
学科・専攻別試験内容（グラフィックデザイン学科）	32
学科・専攻別試験内容（生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻）	33
学科・専攻別試験内容（生産デザイン学科テキスタイルデザイン専攻）	34
学科・専攻別試験内容（環境デザイン学科）	35
学科・専攻別試験内容（情報デザイン学科）	36
学科・専攻別試験内容（芸術学科）	37
学科・専攻別試験内容（統合デザイン学科）	38
学科・専攻別試験内容（演劇舞踊デザイン学科演劇舞踊コース）	39
学科・専攻別試験内容（演劇舞踊デザイン学科劇場美術デザインコース）	40

よくあるご質問について（Q&A）

41

八王子キャンパスで受験の際の宿泊案内について

43

2018年度
美術学部出願から入学まで

2018年度美術学部一般入学試験(一般方式/センター I・II方式)カレンダー

学科試験 **一般方式** [A日程2月5日(月)] [B日程2月12日(月)] [A・B両日程] **いずれかを選択**
センター I・II方式 [大学入試センター試験1月13日(土)・1月14日(日)]

出願期間 1月5日(金)から1月18日(木)まで (WEB出願登録および提出書類の郵送(簡易書留速達))

合格発表 2月21日(水) 13時00分

学科・専攻・コース	試験方式	2月	2月	2月	2月	2月	2月
		3日(土)	4日(日)	5日(月)	6日(火)	7日(水)	8日(木)
工芸学科	一般方式	鉛筆デッサン 10:00~16:10		A日程 国語・英語 10:00~13:00			
	センター I方式						
環境デザイン学科	一般方式	鉛筆デッサン 10:00~16:10		国語・英語 10:00~13:00			
	センター I方式						
	センター II方式	大学入試センター試験のみで評価します					
絵画学科 日本画専攻	一般方式	鉛筆デッサン 10:00~17:10	水彩「人物」 10:00~17:10	国語・英語 10:00~13:00			
	センター I方式						
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	一般方式		鉛筆デッサン 10:00~16:10	国語・英語 10:00~13:00		色彩構成 10:00~16:10	
	センター I方式						
芸術学科	一般方式			国語・英語 10:00~13:00	小論文 14:30~16:00 鉛筆デッサン 14:30~17:30 出願時に1科目を選択		
	センター I方式						
	センター II方式	大学入試センター試験のみで評価します					
演劇舞踊デザイン学科 演劇舞踊コース	一般方式			国語・英語 10:00~13:00		身体表現※ 午前班 9:30~12:00 午後班 12:30~15:00	
	センター I方式						
演劇舞踊デザイン学科 劇場美術デザインコース	一般方式			国語・英語 10:00~13:00		鉛筆デッサン 10:00~13:00 デザイン 14:30~17:30	
	センター I方式						
彫刻学科	一般方式			国語・英語 10:00~13:00		デッサン 10:00~13:00 立体造形 14:30~17:30	
	センター I方式						
グラフィックデザイン学科	一般方式			国語・英語 10:00~13:00		鉛筆デッサン 10:00~16:10	色彩構成 10:00~16:10
	センター I方式						
絵画学科 版画専攻	一般方式			国語・英語 10:00~13:00			
	センター I方式						
絵画学科 油画専攻	一般方式			国語・英語 10:00~13:00			
	センター I方式						
情報デザイン学科 メディア芸術コース 情報デザインコース	一般方式			国語・英語 10:00~13:00			
	センター I方式						
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	一般方式			国語・英語 10:00~13:00			
	センター I方式						
統合デザイン学科	一般方式			国語・英語 10:00~13:00			
	センター I方式						
	センター II方式	大学入試センター試験のみで評価します					

※「身体表現」では午前と午後に班別します。班別については1月29日(月)13:00本学サイト(<http://www.tamabi.ac.jp>)で発表します。「身体表現」では試験終了後更衣等に時間を要することがあります。

2018年度美術学部一般入学試験(一般方式/センター I・II方式)カレンダー

学科試験 一般方式 [A日程2月5日(月)] [B日程2月12日(月)] [A・B両日程] いずれかを選択
 センター I・II方式 [大学入試センター試験1月13日(土)・1月14日(日)]

出願期間 1月5日(金)から1月18日(木)まで (WEB出願登録および提出書類の郵送(簡易書留速達))

合格発表 2月21日(水) 13時00分

学科・専攻・コース	試験方式	2月	2月	2月	2月	2月	2月
		9日(金)	10日(土)	11日(日)	12日(月)	13日(火)	14日(水)
工芸学科	一般方式				B日程 国語・英語 10:00~13:00		
	センター I方式						
環境デザイン学科	一般方式				国語・英語 10:00~13:00		
	センター I方式						
	センター II方式	大学入試センター試験のみで評価します					
絵画学科 日本画専攻	一般方式				国語・英語 10:00~13:00		
	センター I方式						
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	一般方式				国語・英語 10:00~13:00		
	センター I方式						
芸術学科	一般方式				国語・英語 10:00~13:00		
	センター I方式						
	センター II方式	大学入試センター試験のみで評価します					
演劇舞踊デザイン学科 演劇舞踊コース	一般方式				国語・英語 10:00~13:00		
	センター I方式						
演劇舞踊デザイン学科 劇場美術デザインコース	一般方式				国語・英語 10:00~13:00		
	センター I方式						
彫刻学科	一般方式				国語・英語 10:00~13:00		
	センター I方式						
グラフィックデザイン学科	一般方式				国語・英語 10:00~13:00		
	センター I方式						
絵画学科 版画専攻	一般方式	デッサン 10:00~16:10			国語・英語 10:00~13:00		
	センター I方式						
絵画学科 油画専攻	一般方式		デッサン 10:00~17:10	油彩 10:00~17:10	国語・英語 10:00~13:00		
	センター I方式						
情報デザイン学科 メディア芸術コース 情報デザインコース	一般方式			視覚表現 10:00~16:10	国語・英語 10:00~13:00	鉛筆デッサン 14:30~17:30	
	センター I方式						
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	一般方式				国語・英語 10:00~13:00	鉛筆デッサン 10:00~16:10	色彩構成 10:00~16:10
	センター I方式						
統合デザイン学科	一般方式				国語・英語 10:00~13:00	鉛筆デッサン 10:00~16:10	構成表現 10:00~16:10
	センター I方式						
	センター II方式	大学入試センター試験のみで評価します					

多摩美術大学アドミッション・ポリシー

- ・芸術に対して広い視野を持つ人
- ・自由な発想を持つ人
- ・国際的な活躍を期待できる人
- ・想像力・表現力・審美眼をそなえた人
- ・自ら、芸術を切り拓く意力のある人

試験方式

美術学部の一般入学試験では、**一般方式**、**センターⅠ方式**、**センターⅡ方式**の3方式があります。

【一般方式】

本学独自の学科試験（国語・英語）および専門試験（実技試験または小論文）を課します。

学科試験においては、A日程とB日程の両日受けることが可能です（26ページ参照）。

【センターⅠ方式】

「平成30年度大学入試センター試験」で本学指定の教科・科目を受験した方に対し、本学独自の専門試験を課します。

【センターⅡ方式】

「平成30年度大学入試センター試験」において、本学指定の教科・科目で合否判定します。なお、本学独自の専門試験は課しません。

入試コンセプト

【一般方式】

学科試験「国語」「英語」、および専門試験（1または2科目）を課しています。ただし芸術学科においては「国語」「英語」「小論文または鉛筆デッサン」を課しています。それによって基礎学力と各学科における専門での芸術性を試します。卒業後、国際的視野に立って社会に貢献できる人材と成りうる学生の育成を目的として、幅広い人材を求めています。

【センターⅠ・Ⅱ方式】

高等学校の段階における基礎的な学習の達成と、大学教育を受けるにふさわしい能力・適性等を多面的に判定するために、大学入試センター試験を学科試験として利用しています。すべての学科で行う**センターⅠ方式**においては学科試験（2科目 油画専攻においては「国語」1科目）および専門試験（1または2科目）を課しています。環境デザイン学科、芸術学科、統合デザイン学科で行う**センターⅡ方式**においては学科試験（3科目）のみを課しています。

一般入学試験の主な変更点

- ・募集人員を変更します（05ページ参照）。
- ・一般入学試験はWEB出願となります。
- ・合格発表において、キャンパス内での掲示発表を廃止します。
- ・彫刻学科において、これまでの2月7日『デッサン』（5時間）、2月8日『立体造形』（5時間）を2月7日午前『デッサン』（3時間）、午後『立体造形』（3時間）とします。
- ・統合デザイン学科において、これまでの2月9日『鉛筆デッサン』（5時間）、2月10日『構成表現』（5時間）を2月13日『鉛筆デッサン』（5時間）、2月14日『構成表現』（5時間）とします。

・統合デザイン学科において、センターⅡ方式（4名）を導入します（教科：国語、数学、外国語 各100点）。

募集人員

学科	専攻・コース	一般方式	センターⅠ方式	センターⅡ方式
絵画学科	日本画専攻	25名	10名	
	油画専攻	70名	50名	
	版画専攻	15名	5名	
彫刻学科		12名	12名	
工芸学科		30名	10名	
グラフィックデザイン学科		98名	68名	
生産デザイン学科	プロダクトデザイン専攻	30名	20名	
	テキスタイルデザイン専攻	22名	12名	
環境デザイン学科		35名	15名	15名
情報デザイン学科	メディア芸術コース	32名	17名	
	情報デザインコース	32名	21名	
芸術学科		18名	8名	9名
統合デザイン学科		65名	39名	4名
演劇舞踊デザイン学科	演劇舞踊コース	18名	12名	
	劇場美術デザインコース	12名	8名	
合計		514名	307名	28名

※一般入学試験の募集人員には外国人留学生入学試験、帰国生入学試験の募集人員（各学科・専攻・コースとも若干名）を含みます。

出願資格

【一般方式】

次のいずれかに該当する者または2018年3月31日までにこれに該当する見込の者。

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
5. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
6. 文部科学大臣の指定した者。
7. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧課程による大学入学資格検定に合格した者を含む）。
8. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者。

【センターⅠ方式】【センターⅡ方式】

前項一般方式の出願資格があり、かつ「平成30年度大学入試センター試験」(2018年1月13日(土)、14日(日)実施)で本学が指定した教科・科目を受験した者。

個別の出願資格審査実施要項

上記の出願資格8.により出願する者については個別の出願資格審査を行いますので、下記の実施要項に従い出願してください。

1. 個別の出願資格審査の対象者(多摩美術大学へ学校教育法施行規則第150条第7号により個別の入学資格の認定を受けようとする者)

・次の(a)、(b)いずれかに該当する者。

(a)高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者または卒業見込の者

(b)各種の学校等での学習歴が、高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる者

※日本の高等学校を卒業した者または卒業見込の者は該当しません。

2. 申請期間および申請書類の郵送先

・個別の出願資格審査の対象者は、以下の申請期限までに申請書類を簡易書留等記録の残る方法で申請先まで郵送(最終日のみ持参可)してください。その際、封筒表面に「大学出願資格認定書交付申請」と朱書してください。

・申請書類提出期限

センターⅠ・Ⅱ方式 2017年8月30日(水)17:00

一般方式 2017年11月29日(水)17:00

・申請先

〒192-0394 東京都八王子市鎌水2-1723

多摩美術大学入学センター 宛

電話：042-679-5602

E-mail: nyushi@tamabi.ac.jp

3. 申請手続書類

以下の書類を取り揃え、申請してください。

※申請手続書類は英語もしくは日本語に限ります。その他の言語の場合は、公的機関で認証を受けた日本語の翻訳文を添付してください。

(1) 出願資格審査申請書(本学所定用紙)

以下のアドレスよりダウンロードしてください。

<http://www.tamabi.ac.jp/admission/extra/screening.htm>

ダウンロードができない場合は上記の「申請先」まで連絡してください。

(2) 本実施要項1.(a)に該当する者

・当該学校の教育が12年の課程であることを証明できるもの

・当該学校の教育内容等を証明できるもの

(修業年限、開設科目、授業概要、授業時間数など学習内容がわかるもの)

・卒業証明書または卒業見込証明書

・成績証明書

(3) 本実施要項1.(b)に該当する者

・各種の学校等での学習歴が高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる書類

4. 出願資格審査の方法

出願資格審査は、申請書類により行います。

5. 出願資格審査基準

(1) 本要項 1. (a) の申請者

- ・申請者の当該学校の教育内容等が高等学校学習指導要領に準じているか確認し、高等学校と同等以上の学力があるかを審査します。

(2) 本要項 1. (b) の申請者

- ・申請者の学習歴について確認し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。

6. 出願資格審査の結果

出願資格審査の結果は、出願期間前に、申請者宛に郵送により通知します。出願資格を認められた者については、「多摩美術大学出願資格認定書」を同封します。

7. 多摩美術大学入学試験の出願について

「多摩美術大学出願資格認定書」の交付を受けた者は、本学の入学試験に出願することができます。出願の際は、必ず「多摩美術大学出願資格認定書(写)」を添付してください。

出願期間

2018年1月5日(金)から1月18日(木)まで

出願手続は、出願期間内に「WEB出願登録」「入学検定料支払い」「必要書類の郵送(消印有効)」をすることにより完了します。

※大学入試センター試験の出願期間は、2017年9月26日(火)から10月6日(金)まで(消印有効)

出願手続について

—WEB出願の流れ—

以下の1.～6.までの行程を行ってください。

1. WEB出願ページへアクセス

WEB出願のページは、多摩美術大学のホームページ (<http://www.tamabi.ac.jp/admission.htm>) からアクセスできます。

※12月中に開設予定です。

2. 出願登録

画面の案内に従って、出願情報、出願者の個人情報入力、顔写真のアップロードを行います。

3. 出願内容の登録完了

①出願番号をメモするか、画面を印刷します。

※出願内容・決済に必要な番号を後で確認する際に必要です。

出願番号

②決済に必要な番号をメモするか画面を印刷します。

※決済に必要な番号については、実際の画面でご確認ください。

③出願登録完了時に表示される宛名ラベルを印刷し、必要書類の郵送時に封筒に貼付してください。

プリンタをお持ちでない方は、市販の封筒に宛名ラベルの内容を転記してください。

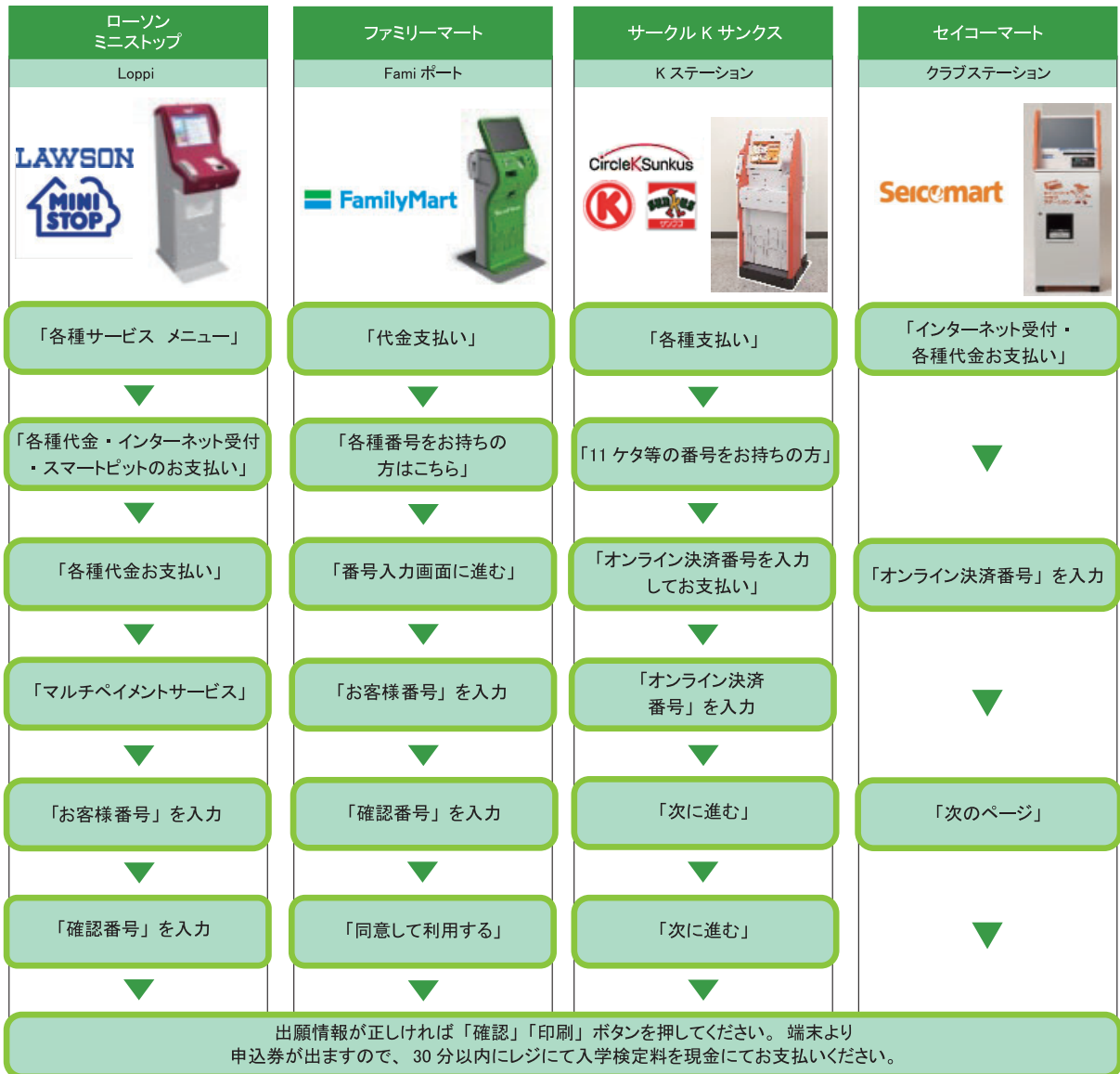
4. 入学検定料支払い

入学検定料の支払い方法として、コンビニエンスストア、金融機関ATM(Pay-easy)、ネットバンキング、クレジットカードが選択できます。

※入学検定料については、1回の出願ごとに900円の支払手数料が必要となります。

コンビニエンスストア

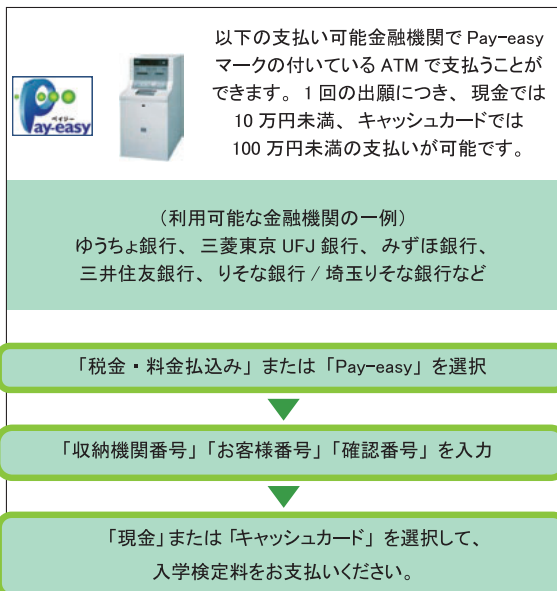
現金での支払いとなります。1回の出願につき30万円以上の支払いはできません。



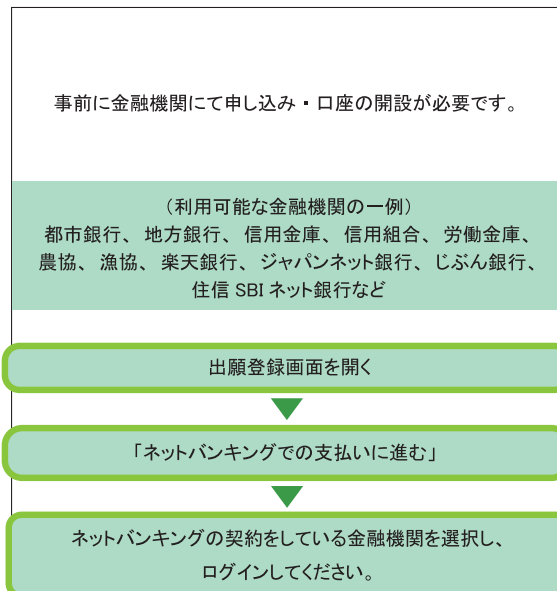
※上記画面は変更される場合があります。



金融機関ATM【Pay-easy】



ネットバンキング



クレジットカード

以下のロゴマークがあるクレジットカードで支払うことができます。

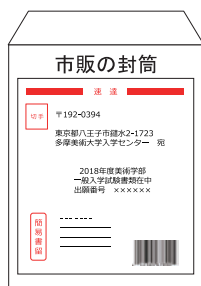
名称	ロゴマーク
VISA	
MasterCard	
JCB	
AMERICAN EXPRESS	
DinersClub	

クレジットカード決済をされる方

本人確認のため、クレジットカードに記載されている情報を入力しますので、出願前にクレジットカードを準備してください。
支払い方法は一括払いのみです。
クレジットカードの利用限度額を確認したうえで利用してください。

5. 必要書類の郵送

市販の封筒に宛名ラベル（出願登録後に各自で印刷）を貼付し、下記必要書類を封入して、1月5日（金）～1月18日（木）消印有効により、簡易書留速達で郵送してください。



- ・A4サイズの用紙が入る封筒を使用してください。
- ・宛名ラベルはしっかりと糊付けしてください。
- ・「プリンタを所有していない」「印刷できない」のいずれかに該当する方は、封筒に宛名ラベルの内容を転記してください。その際、出願番号も記載してください。

一出願書類の詳細

① 出身高等学校の調査書（1通）

- (1) 出願時より3ヶ月以内に発行されたもの。
- (2) 高等学校卒業（見込）者および高等専門学校3年修了（見込）者は、出身学校長が作成する調査書（開封無効）。
- (3) 外国における12年の教育課程修了（見込）者は、修了（見込）証明書と成績証明書。ただし、日本と外国の両方の高等学校に在学した者は、日本の高等学校在学中の調査書も提出してください。
※外国の高等学校出身の場合、証明書は英語もしくは日本語で記載されたものに限り。その他の言語

の場合は、公的機関や日本語学校で認証を受けた英語もしくは日本語の翻訳文を添付してください。

- (4) 高等学校卒業程度認定試験合格者および大学入学資格検定試験合格者は、合格成績証明書（合格証明書ではありません）。合格見込者は、合格見込成績証明書。なお、免除科目がある場合は高等学校で発行するその科目の成績証明書もしくは調査書を提出してください。
- (5) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者は、多摩美術大学出願資格認定書（写）を提出してください。
- (6) 調査書の保管期間を経過した場合、および廃校・被災等により調査書の入手が不可能な場合には、これに代わる卒業証明書・成績証明書等を提出してください。なお、成績証明書も提出困難な場合はその旨の証明書を提出してください。
- (7) 入学志願者と調査書等の姓または名が異なる場合は、同一人物であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください。

②平成30大学入試センター試験成績請求票【センターⅠ、Ⅱ方式を出願する方のみ提出】（1枚）

－「私立大学・公私立短期大学用」を1部提出

③身分証明書のコピー【外国籍の方のみ提出】

【日本国内に在留の者】

- ・在留カードのコピー
 - －カードの表裏両面のコピーを提出してください。
 - －裏面に記載がない場合も、必ず表裏両面のコピーを提出してください。
- ・パスポートのコピー
 - －顔写真ページのコピーを提出してください。

【日本国外に在留の者】

- ・パスポートのコピー
 - －顔写真ページのコピーを提出してください。

6.受験票の印刷

受験票については、1月24日（水）以降、WEB出願ページより各自で印刷をしてください。

※受験票は郵送されませんのでご注意ください。

検定料

【検定料】

1学科・専攻・コースにつき、**一般方式** 35,000円、**センターⅠ方式** 25,000円、**センターⅡ方式** 15,000円

【検定料の減額制度について】

1. 同一学科・専攻・コースの**一般方式**と**センターⅠ方式**を併願する場合は10,000円減額となります。
2. **一般方式**を2学科以上併願する場合は、2学科目以降併願するごとに10,000円減額となります。
3. 上記1と2を組み合わせた併願の場合は、両方の減額制度が適用されます。
4. **一般方式**、**センターⅠ方式**、**センターⅡ方式**を行う同一の学科内において、併願による検定料は次のとおりとなります。

センターⅠ方式と**センターⅡ方式**を併願する場合 30,000円

一般方式と**センターⅠ方式**と**センターⅡ方式**をすべて併願する場合 55,000円

※一般方式において、国語・英語試験をA日程とB日程の両日出願した場合でも、検定料が増えることはありません。

本学ホームページの検定料計算機（<http://www.tamabi.ac.jp/admission/extra/calc.htm>）で金額を確認することができます。

※災害により被害を受けた方を対象とした検定料の減額措置を実施する場合があります。その際は本学ホームページに掲載いたします。

※検定料の払い込みはWEB出願登録後から出願期間内までとなります。

併願について

出願手続

併願する場合でも、調査書は1通で構いません。

出願手続完了後の志望学科・専攻・コース・試験方式の追加・変更はできません。

併願の可否

次頁の『併願確認表』を参照してください。

一般方式どうしの併願

2月5日[A日程]および2月12日[B日程]に行われる学科試験「国語・英語」の得点は、併願している全ての学科・専攻・コースの「国語・英語」の得点となります。なお、A日程・B日程の両日の学科試験を受験した場合は、国語、英語とも、いずれか得点の高い方を評価します。

同一学科内での併願

同一学科内で併願している場合、専門試験を受ける際の受験番号は以下のとおりとなります。

- | | | |
|----------------------|---|------------------|
| 一般方式とセンターⅠ方式 | → | 一般方式の専門試験受験番号 |
| 一般方式とセンターⅡ方式 | → | 一般方式の専門試験受験番号 |
| 一般方式とセンターⅠ方式とセンターⅡ方式 | → | 一般方式の専門試験受験番号 |
| センターⅠ方式とセンターⅡ方式 | → | センターⅠ方式の専門試験受験番号 |

なお、一般方式とセンターⅠ方式の専門試験は同一です。

併願確認表

表中の×印および■は併願不可能な組み合わせです。

※表中の「一般」とは一般方式、「センターⅠ」とはセンターⅠ方式、「センターⅡ」とはセンターⅡ方式を表します。

学科・専攻・コース	試験方式	工芸学科		環境デザイン学科		絵画学科日本画専攻		生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻		芸術学科		演劇舞踊デザイン学科 演劇舞踊コース		演劇舞踊デザイン学科 劇場美術デザインコース		彫刻学科		グラフィック デザイン学科		絵画学科版画専攻		絵画学科油画専攻		情報デザイン学科 メディア芸術コース		情報デザイン学科 情報デザインコース		生産デザイン学科 テキスタイル デザイン専攻		統合デザイン学科	
		一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ
工芸学科	一般	■		×	×		×	×																							
	センターⅠ		■	×	×		×	×																							
環境デザイン学科	一般	×	×				×	×																							
	センターⅠ	×	×				×	×																							
	センターⅡ																														
絵画学科日本画専攻	一般	×	×	×	×			×	×																						
	センターⅠ	×	×	×	×			×	×																						
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	一般						×	×					×	×	×	×															
	センターⅠ						×	×					×	×	×	×															
芸術学科	一般																														
	センターⅠ																														
	センターⅡ																														
演劇舞踊デザイン学科 演劇舞踊コース	一般							×	×					×	×																
	センターⅠ							×	×					×	×																
演劇舞踊デザイン学科 劇場美術デザインコース	一般							×	×					×	×																
	センターⅠ							×	×					×	×																
彫刻学科	一般																		×	×											
	センターⅠ																		×	×											
グラフィックデザイン学科	一般																		×	×											
	センターⅠ																		×	×											
	センターⅡ																														
絵画学科版画専攻	一般																														
	センターⅠ																														
絵画学科油画専攻	一般																								×	×	×	×			
	センターⅠ																							×	×	×	×				
情報デザイン学科 メディア芸術コース	一般																							×	×	×	×				
	センターⅠ																							×	×	×	×				
情報デザイン学科 情報デザインコース	一般																							×	×	×	×				
	センターⅠ																							×	×	×	×				
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	一般																											×	×		
	センターⅠ																											×	×		
統合デザイン学科	一般																											×	×		
	センターⅠ																											×	×		
	センターⅡ																												■		

入学試験科目・配点

一般方式

	学科試験		専門試験		合計
	科目	配点	科目	配点	
絵画学科日本画専攻	国語	100点	鉛筆デッサン	300点	合計500点
	英語	100点	水彩「人物」		
絵画学科油画専攻	国語	100点	デッサン	300点	合計500点
	英語	100点	油彩		
絵画学科版画専攻	国語	100点	デッサン	300点	合計500点
	英語	100点			
彫刻学科	国語	100点	デッサン	150点	合計500点
	英語	100点	立体造形	150点	
工芸学科	国語	100点	鉛筆デッサン	300点	合計500点
	英語	100点			
グラフィックデザイン学科	国語	100点	鉛筆デッサン	150点	合計500点
	英語	100点	色彩構成	150点	
生産デザイン学科	国語	100点	鉛筆デッサン	150点	合計500点
プロダクトデザイン専攻	英語	100点	色彩構成	150点	
生産デザイン学科	国語	100点	鉛筆デッサン	150点	合計500点
テキスタイルデザイン専攻	英語	100点	色彩構成	150点	
環境デザイン学科	国語	100点	鉛筆デッサン	300点	合計500点
	英語	100点			
情報デザイン学科 (メディア芸術コース/情報デザインコース)	国語	100点	視覚表現	200点	合計500点
	英語	100点	鉛筆デッサン	100点	
芸術学科	国語	100点	小論文	300点	合計500点
	英語	100点	鉛筆デッサン (選択)		
統合デザイン学科	国語	100点	鉛筆デッサン	150点	合計500点
	英語	100点	構成表現	150点	
演劇舞踊デザイン学科 (演劇舞踊コース)	国語	100点	身体表現	300点	合計500点
	英語	100点			
演劇舞踊デザイン学科 (劇場美術デザインコース)	国語	100点	鉛筆デッサン	150点	合計500点
	英語	100点	デザイン	150点	

センターI方式

	大学入試センター試験		専門試験		合計
	科目	配点	科目	配点	
絵画学科日本画専攻	選択科目①	100点	鉛筆デッサン	300点	合計500点
	選択科目②	100点	水彩「人物」		
絵画学科油画専攻	国語	100点	デッサン	400点	合計500点
			油彩		
絵画学科版画専攻	選択科目①	100点	デッサン	300点	合計500点
	選択科目②	100点			
彫刻学科	選択科目①	100点	デッサン	150点	合計500点
	選択科目②	100点	立体造形	150点	
工芸学科	選択科目①	100点	鉛筆デッサン	200点	合計400点
	選択科目②	100点			
グラフィックデザイン学科	選択科目①	100点	鉛筆デッサン	100点	合計400点
	選択科目②	100点	色彩構成	100点	
生産デザイン学科	選択科目①	100点	鉛筆デッサン	100点	合計400点
プロダクトデザイン専攻	選択科目②	100点	色彩構成	100点	
生産デザイン学科	選択科目①	100点	鉛筆デッサン	100点	合計400点
テキスタイルデザイン専攻	選択科目②	100点	色彩構成	100点	
環境デザイン学科	選択科目①	100点	鉛筆デッサン	200点	合計400点
	選択科目②	100点			
情報デザイン学科 (メディア芸術コース/情報デザインコース)	選択科目①	100点	視覚表現	100点	合計400点
	選択科目②	100点	鉛筆デッサン	100点	

	大学入試センター試験	専門試験	
芸術学科	選択科目① 100点	小論文 (選択)300点	合計500点
	選択科目② 100点	鉛筆デッサン	
統合デザイン学科	選択科目① 100点	鉛筆デッサン 100点	合計400点
	選択科目② 100点	構成表現 100点	
演劇舞踊デザイン学科 (演劇舞踊コース)	選択科目① 100点	身体表現 200点	合計400点
	選択科目② 100点		
演劇舞踊デザイン学科 (劇場美術デザインコース)	選択科目① 100点	鉛筆デッサン 100点	合計400点
	選択科目② 100点	デザイン 100点	

センターⅡ方式

	大学入試センター試験	専門試験		
環境デザイン学科	数学I・数学A 200点	本学独自の専門試験は課しません。	合計400点	
	選択科目① 100点			
	選択科目② 100点			
芸術学科	国語 200点		本学独自の専門試験は課しません。	合計500点
	英語 200点			
	選択科目① 100点			
統合デザイン学科	国語 100点	本学独自の専門試験は課しません。		合計300点
	数学 100点			
	外国語 100点			

注意：本学が指定する大学入試センター試験科目については、27ページ～40ページの『学科・専攻別試験内容』を参照してください。

採点基準(専門試験)

学科・専攻	専門試験科目	採点基準
絵画学科日本画専攻	鉛筆デッサン 水彩「人物」	<ul style="list-style-type: none"> ・発想＝独自の創造性があるか ・描写力＝対象物に対して形、質、量感があるか ・色彩感覚＝独自な色彩の感覚があるか ・理解力＝出題を理解することにより、どう表現しうるか ・表現力＝自由な発想をいかに描写によって伝えられるか
絵画学科油画専攻	デッサン 油彩	<ul style="list-style-type: none"> ・出題内容の把握・理解 ・基礎的な表現力・描写力 ・独創性（オリジナリティ） ・作品への意欲的取り組み ・魅力ある感性
絵画学科版画専攻	デッサン	<ul style="list-style-type: none"> ・創造力 ・表現力＝描写する力 ・オリジナリティ＝自分自身の視点の存在 ・発想力＝ことばをイメージに転換する力 ・制作に対する意欲
彫刻学科	デッサン	<ul style="list-style-type: none"> ・出題に対する積極性 ・豊かな空間表現 ・個性的な表現感覚 ・描写力 ・新鮮な感性
	立体造形	<ul style="list-style-type: none"> ・出題に対する積極性 ・豊かな空間表現 ・立体的な構築感覚 ・造形力(柔軟な発想) ・新鮮な感性
工芸学科	鉛筆デッサン	<ul style="list-style-type: none"> ・理解力＝問題内容の理解が正しいか ・描写力＝構図、立体認識が出来ているか ・観察力＝物質感を的確にとらえているか ・空間把握＝物と物の関係を的確にとらえているか ・個性＝独自の表現があるか

学科・専攻	専門試験科目	採点基準
グラフィックデザイン 学科	鉛筆デッサン	<ul style="list-style-type: none"> ・理解力＝問題の把握・理解が正しいか ・伝達力＝問題の目的や状況を正確に表現しているか ・発想力＝課題を造形化するアイデアが優れているか ・描写力＝構図、形、動き、光、量感などを描写することに 必要な技術が優れているか ・個性＝デッサンからうかがえる品格、感性に優れているか
	色彩構成	<ul style="list-style-type: none"> ・理解力＝問題の把握・理解が正しいか ・発想力＝課題を造形化するアイデアが優れているか ・造形力＝アイデアを明快でムダのない色彩と構成によって、 美しく整理できているか ・完成度＝手仕事としての仕上げが優れているか ・個性＝品格・感性に優れているか
生産デザイン学科 プロダクトデザイン 専攻	鉛筆デッサン	<ul style="list-style-type: none"> ・理解力＝問題の把握・理解が適切か ・関係性＝ものと手との自然な関係が表現できているか ・想像力＝手以外のモチーフを見ずに描けるか ・表現力＝ものや手の形や大きさ、色や質感が表現されているか ・構成力＝課題の内容を適確に表現できる構成がなされているか
	色彩構成	<ul style="list-style-type: none"> ・理解力＝問題の把握・理解が適切か ・発想力＝問題から豊かなイメージを引き出せるか ・表現力＝発想を伝える形や素材表現ができてきているか ・構成力＝色と形の美しい構成ができてきているか ・独創性＝独自のイメージや感性の良さがあるか
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン 専攻	鉛筆デッサン	<ul style="list-style-type: none"> ・理解力＝出題の意図を把握し理解しているか ・独創性＝独自の創造性を感じられるか ・観察力＝先入観にとらわれず素直に観察しているか ・描写力＝見たものを的確・丁寧に描写する技術が備わって いるか ・構成力＝課題の内容を的確に表現できる構成がなされているか
	色彩構成	<ul style="list-style-type: none"> ・理解力＝出題の意図を把握し理解しているか ・発想力＝独自の発想で解答を導き出しているか ・伝達力＝制作のテーマが見るものに伝わるように表現されて いるか ・表現力＝独自の色彩世界が形態構成と調和的に表現されて いるか ・完成度＝表現材料の扱いが丁寧で、仕上がりが優れているか
環境デザイン学科	鉛筆デッサン	<ul style="list-style-type: none"> ・出題の意図＝出題の意図を理解しているか ・問題の理解＝問題の与条件を理解しているか ・空間の構成＝構図の意図が明確かどうか ・描写力＝かたち、光、空間、素材感が正確に描写できているか ・構成力＝空間の中での立体的な構成が考えられているか
情報デザイン学科	視覚表現	<ul style="list-style-type: none"> ・理解力＝出題内容を正確に読み取れるか ・発想力＝自分自身のテーマを展開できるか ・構想力＝構想を具体的に組み立てられるか ・表現力＝表現したいことを形にできるか ・完成度＝表現が作品として完成しているか
	鉛筆デッサン	<ul style="list-style-type: none"> ・見る力＝対象の形を正確に捉え認識できるか ・技術力＝基本的な表現技術があるか ・構成力＝表現内容を組み立て配置ができるか ・表現力＝表現したい心があり、形にできるか ・完成度＝課題が作品として完成しているか
芸術学科	小論文	<ul style="list-style-type: none"> ・思考力＝問題をどれだけ深く考察できているか ・独創性＝独自の発想や感性にすぐれているか ・読解力＝課題を正確に読み取れているか ・理解力＝確実な事実認識ができてきているか ・表現力＝文章にまとめる能力がすぐれているか
	鉛筆デッサン [言葉による デッサンを含む]	<ul style="list-style-type: none"> ・対象を正確に捉え、デッサンと言葉により総合的に認識し、 自分自身の視点で表現できているか

学科・専攻	専門試験科目	採点基準
統合デザイン学科	鉛筆デッサン	<ul style="list-style-type: none"> ・理解力＝問題の把握・理解が正しいか ・観察力＝日常の気付きからアイデアを導き出しているか ・発想力＝イメージを具体化するアイデアが優れているか ・描写力＝構図、形、光、量感などを描写することに必要な技術が優れているか ・視 点＝事象を捉える感覚とその表現が適正で感性に優れているか
	構成表現	<ul style="list-style-type: none"> ・理解力＝問題の把握・理解が正しいか ・発想力＝課題を具体化するアイデアが優れているか ・表現力＝アイデアを明確で適正な構成により美しく、かつ破綻なく整理しているか ・分析力＝様々な素材に対して形状や質感などの特性を理解しているか ・統合力＝与えられた課題に対し、発想、分析、表現が効果的に絡み合っって作品の質を高めているか
演劇舞踊デザイン学科 演劇舞踊コース	身体表現	<ul style="list-style-type: none"> ・理解力＝身体に対する要求に対して実感をともなって理解できるか ・意欲性＝身体に対する要求に積極的に取り組んでいけるか ・独創性＝身体を使っていかに意識的かつ独自の表現ができるか
演劇舞踊デザイン学科 劇場美術デザインコース	鉛筆デッサン	<ul style="list-style-type: none"> ・理解力＝問題の把握・理解が適切か ・表現力＝光の意識、素材の表現、空間把握ができているか ・描写力＝基本的な表現技術と丁寧な描写力があるか ・独創性＝独自の創造性が感じられるか ・感 性＝魅力ある表現ができているか
	デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・理解力＝問題の把握・理解が適切か ・構成力＝色・かたち・光の表現が調和しているか ・伝達力＝自分のテーマが伝えられているか ・感 性＝言葉をイメージに展開する力があるか ・個 性＝柔軟な発想や個性が感じられるか

受験上の配慮について

身体機能に障がいがあるなど、受験上および修学上特別な配慮が必要な場合は、出願に先立ち、9月26日（火）までに必ず「入学センター入試課（電話：042-679-5602）」まで問い合わせてください。学生生活に相当程度の困難が予想される場合は、受験資格等含め事前相談を行いますので、前記期日以前に問い合わせてください。

なお、入学試験直前に骨折するなど、緊急に受験上特別な配慮が必要となった場合についても、至急、上記問い合わせ先までご連絡ください。

受験票について

受験票については、WEB出願登録完了後、1月24日（水）より印刷が可能となります。受験票は各自で印刷をし、試験当日に持参をしてください。本学からの発送はしませんのでご注意ください。また、プリンタが使用できる環境で準備をしてください。

※受験票は入学式当日まで必要なので、大切に保管してください。

入学試験会場

多摩美術大学八王子キャンパス（東京都八王子市鎌水2-1723）

（22ページ『美術学部入学試験会場（八王子キャンパス）への交通』参照）

受験上の注意

美術学部入学試験は全て八王子キャンパスで実施します。

入場

1. 入構は正門または北門となります。
2. 午前8時30分より「入学試験場案内」を配布します（配布場所は23ページを参照のこと）。
3. 試験科目によって試験前に席抽選などがありますので、**必ず試験開始30分前までに入構してください。**
また、注意事項の説明がありますので、**試験開始15分前には着席してください。**
4. **学科試験**の試験場には、試験開始時刻より**45分前から**入場できます（10時開始の場合午前9時15分から）。
5. **専門試験**の試験場には、試験開始時刻より**30分前から**入場できます（10時開始の場合午前9時30分から）。
6. 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後1時間以内（国語、英語、小論文、身体表現については30分以内）の遅刻に限り、受験を認めます。
7. 遅刻した場合は、いかなる理由であっても試験時間は延長しません。
8. 受験生以外は入構できません。

受験票

1. 受験票は必ず携帯し、入構の際および各自の試験場に入場の際に提示してください。忘れた場合は、係員に申し出てください。
2. 試験中以外は身に付け、紛失しないよう注意してください。

試験場

1. 試験当日、大学に到着したら、試験場案内係から「入学試験場案内」を受け取り、各自の試験場を確認のうえ、速やかに入場してください（23ページ参照）。
2. 受験科目により、各自の試験場が変わることがあります。試験当日朝に確認してください。
3. 試験場内に時計はありません。必要な方は各自持参してください。ただし、携帯電話やスマートウォッチおよび計算・辞書・通信・撮影機能などがある時計の使用は禁止します。また、秒針音の大きな時計は使用できない場合があります。
4. **試験場内および試験中は、通信機器（携帯電話・PHS・PC等）を使用することはできません。**
5. 各自の試験場および指定された場所以外には立ち入らないでください。
6. 試験会場の下見はできません。

受験の失格

1. 1科目でも受験できなかった場合は失格（不合格）となります（本学が指定する大学入試センター試験教科・科目を受験できなかった場合も含む）。
2. 不正行為があった場合はただちに退場を命じ、失格（不合格）とします。

その他

1. 画材、用具は指定あるいは配布されたもの以外の使用は認めません。また、画材、用具などの貸し借り、共用は一切認めません。
2. 答案用紙の**指定欄以外**に本人の氏名や受験番号を記載しないでください。
3. 試験が午後にはわたる場合は昼食を持参してください。キャンパス外に出ることはできません。
4. キャンパス内では大学係員の指示、注意に従ってください。
5. キャンパス内に自動車等車両の乗り入れはできません。
6. **試験当日、大学・駅周辺において、合否連絡等を扱っている業者があっても、これらは本学とは一切関係がありません。**
7. 感染症（学校保健安全法で出席の停止が定められているインフルエンザ、麻疹（はしか）等）に罹患した

- 場合、他の受験生や試験監督者等にひろがる恐れがありますので、原則として受験できません。
8. 天候や公共交通機関の乱れにより、試験の開始や終了の時刻、試験時間を調整することがあります。
 9. 本要項に変更があった場合は、試験当日指示します。

試験当日の実施情報

試験当日の実施に関する情報を下記のWEBサイトで確認できます。天候や公共交通機関の運行状況等により、試験開始時間に変更がある場合は、こちらでお知らせします（携帯電話からも参照可）。

<http://tamabi.jp/adm/>

合否判定

1. 原則、受験科目全ての総合点により判定します。ただし、受験科目のうち一定の点数に及ばない科目があれば、総合点が高くても不合格または補欠となる場合があります。
2. 同一学科・専攻・コースの一般方式とセンターⅠ・Ⅱ方式を併願していずれかの方式で合格した場合、合格した方式以外の方式が補欠となったとしても、補欠となった方式は繰り上げ合格の対象とはしません。

合格発表

2018年2月21日(水) 13:00

【発表方法】

ホームページで、専門試験受験番号により簡易発表 (<http://www.tamabi.ac.jp>)

【合格通知書および入学書類の郵送について】

合格者には「合格通知書」および「入学書類」を、補欠者には補欠順位を付した「補欠通知書」を合格発表日に速達で発送します。

【合格発表に関する注意】

- ①電話等による合否の問い合わせには一切応じません。
- ②合格通知をもって正式な合格とします。

補欠について

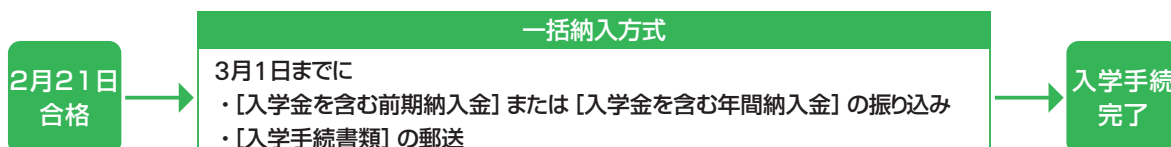
補欠者には合格発表日において、補欠順位が付番された補欠通知書を送付します。補欠繰り上がりの連絡は2018年3月2日(金)から3月31日(土)までの間に、繰り上がりの対象となった方へ随時連絡いたします。

入学手続

【一括納入方式による入学手続方法】

本学に入学を決定し、1回で入学手続きを完了する方式です。

2018年3月1日(木)までに「前期納入金」または「年間納入金」を一括納入し、同時に入学手続書類を郵送（消印有効）してください。

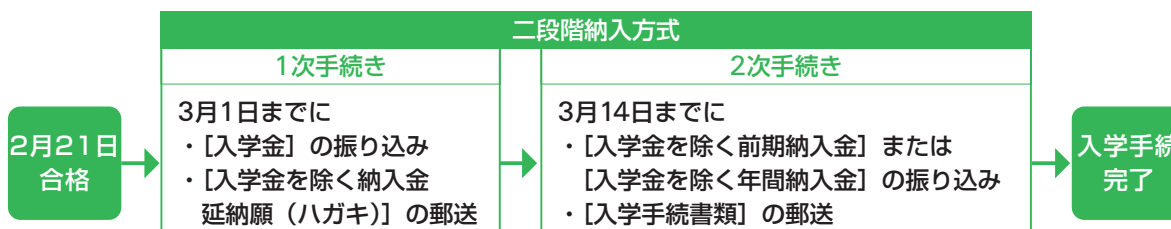


【二段階納入方式による入学手続方法】

入学手続きを1次手続きと2次手続きの2回に分けて行う方式です。

2018年3月1日(木)までに「入学金(300,000円)」を納入し、同時に「入学金を除く納入金延納願（ハガキ）」を郵送（消印有効）してください。

次に、2次手続きの締切となる2018年3月14日(水)までに、「入学金を除く前期納入金」または、「入学金を除く年間納入金」を納入し、同時に入学手続書類を郵送（消印有効）してください。



※補欠繰上合格者については、一括納入方式のみとなります。

学費

2018年度学費は未定のため、2017年度学費を参考に掲載します。

	前期（入学時）	後期（9月）	年間合計	備考
入学金	300,000円	—	300,000円	入学時のみ
授業料	593,500円	593,500円	1,187,000円	
施設費	165,000円	165,000円	330,000円	
維持費	25,000円	25,000円	50,000円	
実習費	16,000円 ～31,500円	16,000円 ～31,500円	32,000円 ～63,000円	学科・専攻により異なる （下記参照）
合計	1,099,500円 ～1,115,000円	799,500円 ～815,000円	1,899,000円 ～1,930,000円	学科・専攻により異なる 入学時・9月に分納可

入学金：

二段階納入方式の場合、1次手続きで納入していただきます。

実習費：

実習費は、次の通り学科・専攻により金額が異なります。

日本画専攻・工芸学科 = 48,000円、彫刻学科 = 63,000円、芸術学科 = 32,000円、

その他の学科・専攻 = 38,000円

【その他の諸費用】

私用材料等一括購入預り金：

学科・専攻により、学費とは別に私用な材料・消耗品・工具・研修ゼミ等に充当する預り金を徴収します。
日本画専攻30,000円、油画専攻23,000円、版画専攻76,000円、彫刻学科91,000円、工芸学科40,000円、
テキスタイルデザイン専攻50,000円、環境デザイン学科40,000円、芸術学科18,000円、統合デザイン学科
20,000円、演劇舞踊コース40,000円、劇場美術デザインコース40,000円

校友会費：

終身会費30,000円(代理徴収)

注意：

入学手続きを完了した方が入学を辞退する場合は、入学辞退届(本学所定用紙)を2018年3月23日(金)までに提出してください。入学金を除く納入金を4月中旬に返金します(詳細は、合格通知同封の「2018年度入学手続要項」を参照)。

次年度以降の学費：

在学中の学費は入学時の額による一定方式です。

教育資金の貸付

国の教育ローン

教育資金が必要な方は、日本政策金融公庫(国民生活事業)の「国の教育ローン」を申し込むことができます。教育に必要な資金を融資する公的な制度で、学生1人につき350万円以内を低利(2017年5月17日現在年1.81%)で利用でき、返済期間は15年以内です。また、在学期間内での元金据置ができます。この制度の概要については、日本政策金融公庫ホームページをご覧ください。申し込み条件等の詳細については、教育ローンコールセンターに直接お問い合わせください。出願前から相談し、早めの手続をお勧めします。

- ・日本政策金融公庫ホームページ「国の教育ローン」のページ <https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>
- ・教育ローンコールセンター 0570-008656(月～金9:00～21:00、土9:00～17:00)

上記番号が利用できない場合(公衆電話、CATV電話等)は03-5321-8656におかけ直してください。

生活福祉資金

申し込み条件の詳細については、お住まいの地区の社会福祉協議会に直接お問合せください。出願前から相談し、早めの手続をお勧めします。

入学

絵画・彫刻・工芸・グラフィックデザイン・生産デザイン・環境デザイン・情報デザイン・芸術学科は、**八王子キャンパス**(東京都八王子市鎌水2-1723)に入学します。

統合デザイン・演劇舞踊デザイン学科は、**上野毛キャンパス**(東京都世田谷区上野毛3-15-34)に入学します。

※外国人留学生で、2018年2月以降に入国管理局より「在留資格認定証明書」または「在留資格『留学』」が不交付となった場合は、自動的に入学取り消しとなります。また、2018年4月1日までに「在留資格『留学』」を取得していただく必要があります。

成績開示について

以下の通り、入学試験の成績を郵送通知いたします。

【入学者全員】

WEB出願登録時に入力された本人現住所宛てに通知を送付いたします。

※入学後に住所が変更となった場合は、4月27日(金)までに入学センターまで直接お越しください。

【入学者以外】

受験生本人に限り、希望する方に対し通知を送付いたします。詳細は以下の通りです。

受付期間

2018年4月6日(金)～27日(金) [消印有効]

上記期間以降の申し込みは受付できませんので注意してください。

申込方法

下記3点を同封のうえ、「〒192-0394 東京都八王子市鎌水2-1723 多摩美術大学入学センター 成績開示係」まで郵送にてお申し込みください。

- ・ 任意の用紙に住所、氏名、生年月日を明記したもの
- ・ 受験票1枚 (コピー可)
- ・ 返信用封筒 (返信先住所・氏名記入、規定の料金分の切手を貼付)

※受験票を複数枚お持ちの方についても、1枚送付いただければ、受験された全学科・専攻の成績を開示いたします。

投函予定日

2018年5月10日(木)

成績開示は個人情報の為、受験生本人より申請された本人住所にのみ送付いたします。出身学校、予備校、研究所等には送付いたしません。

おことわり

1. 入学試験の解答について、所有権は本学に帰属し、解答の返却はいたしません。
2. 合格者の作品等を以下のように使用することがあります。
 - ・ 『入試ガイド2019』等に掲載
 - ・ 公に展示
 - ・ 本学のホームページに掲載

個人情報の取り扱いについて

本学では、2018年度入学試験時に収集した個人情報(住所・氏名・生年月日等)を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な安全管理を行います。

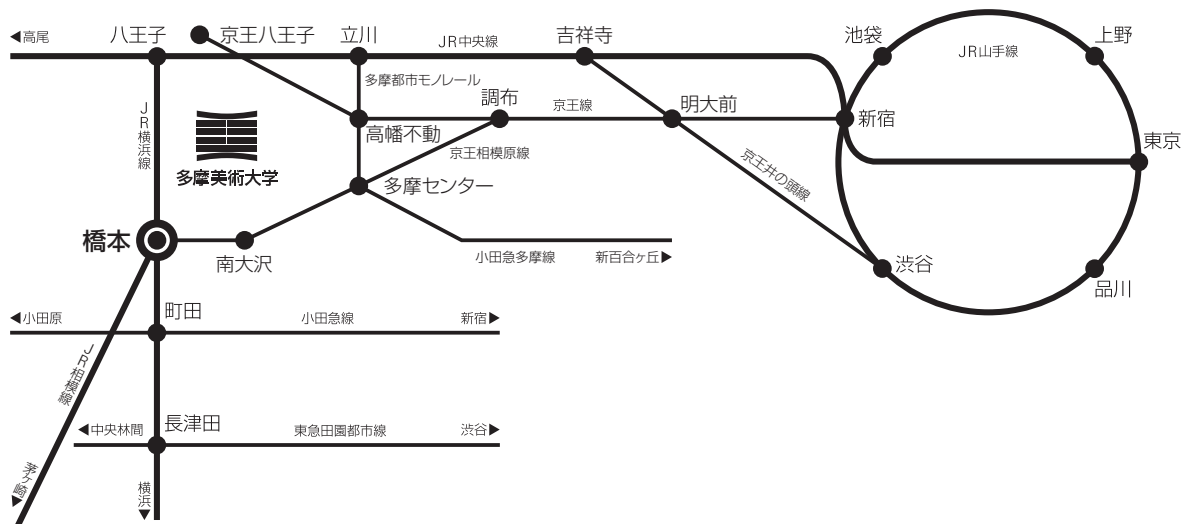
個人情報の取り扱いについて不明な点等がありましたら下記連絡先に問い合わせてください。

入学試験に関する問い合わせ先

〒192-0394 東京都八王子市鎌水2-1723 多摩美術大学入学センター
電話：042-679-5602 Fax: 042-676-2935 E-mail: nyushi@tamabi.ac.jp

美術学部入学試験会場(八王子キャンパス)への交通

入学試験会場：多摩美術大学八王子キャンパス(東京都八王子市鎌水2-1723) Tel. 042-676-8611(代表)



八王子キャンパス最寄駅(橋本駅)からの路線バス利用について

多摩美術大学八王子キャンパスまでは、橋本駅からの路線バスを利用してください。

入試期間中の2月3日から2月14日までの、橋本駅からの路線バスは随時増便・運行されます。バスの円滑な運行のために、あらかじめ小銭やICカード(スイカ・パスモ等)を用意し、整列乗車にご協力ください。

橋本駅からの路線バス(北口6番乗場より神奈川中央交通バス「多摩美術大学行」)

運賃：片道180円 多摩美術大学(終点)まで約8分

【主要駅から橋本駅までの交通】

新宿駅から：京王線新宿駅「橋本行(特急・準特急・急行・区間急行・快速)」を利用。所要時間約55分。「京王八王子行(特急・準特急・急行・区間急行・快速)」「高尾山口行(特急・準特急・急行・区間急行・快速)」を利用する場合は、調布駅で橋本行に乗り換え。所要時間約55分。

八王子駅から：JR横浜線を利用。所要時間約12分。

横浜駅・町田駅から：JR横浜線「八王子行」「橋本行」を利用。横浜駅から所要時間約50分。町田駅から所要時間約15分。

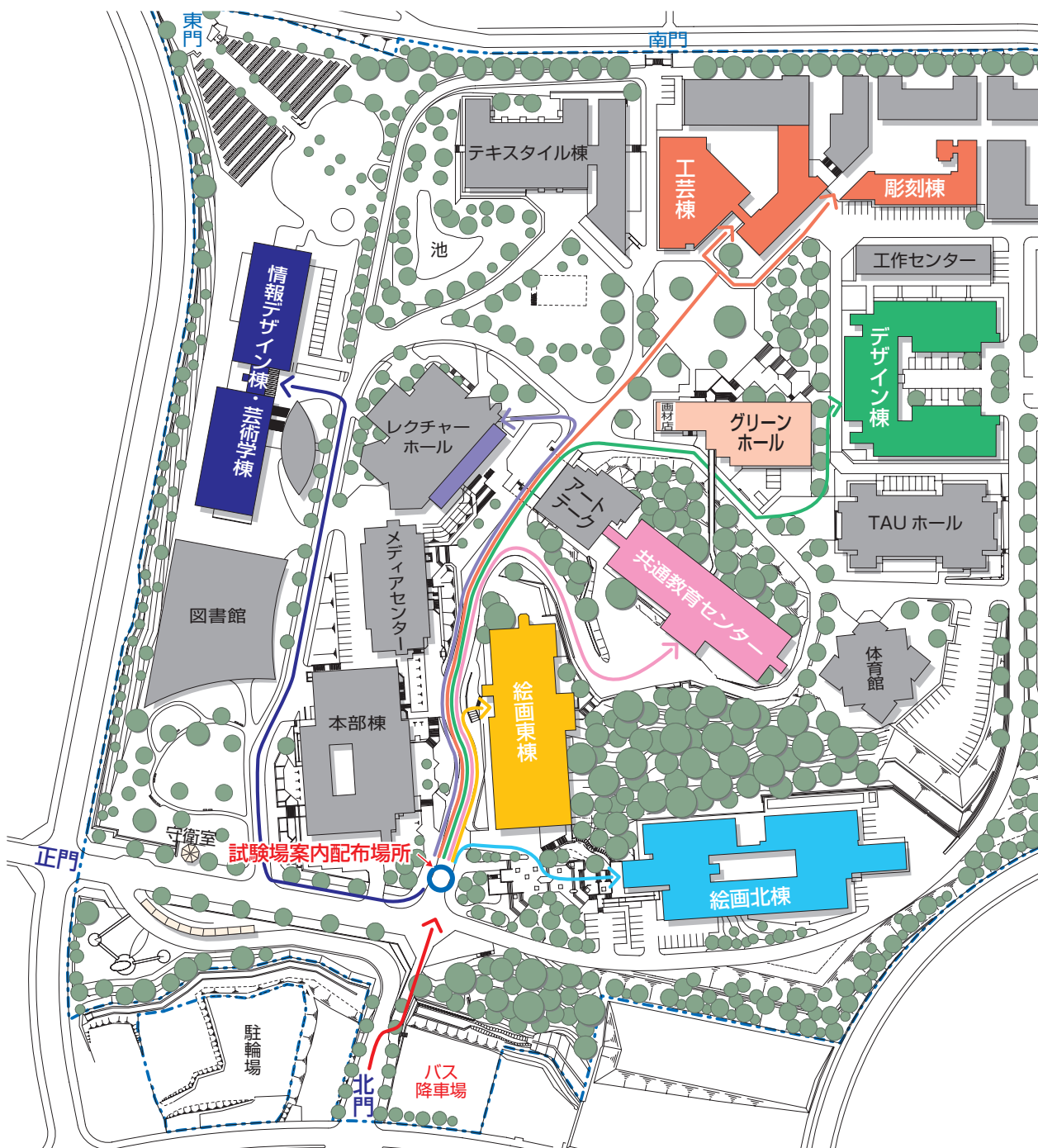
上記以外の路線バスを利用して大学に来ることもできますが、時刻表や所要時間を調べたうえで利用してください。

※八王子駅から路線バスやタクシーを利用する場合は、国道16号線の道路事情や降雪など不測の事態で遅れることがありますので、十分ご注意ください。

※入学試験期間中、キャンパス内に自動車等車両の乗り入れは一切できません。入学試験当日など、八王子キャンパスに来校の際は、路線バスを利用してください。

路線バス運行・遺失物に関するお問い合わせ 神奈川中央交通(株)多摩営業所 Tel. 042-678-6550
京王バス南(株)南大沢営業所 Tel. 042-677-1616

八王子キャンパスマップ



バスを降りてから矢印の通りに進んだ、絵画東棟横の  が、入学試験場案内を配布する場所です。

試験当日は、入学試験場案内にて自分の受験番号・建物・階・教室を確認のうえ、速やかに移動してください。

矢印で示した道路以外は通行禁止となっております。グリーンホールが控え室です。

※入試期間中は正門、北門を通用門とします。東門、南門は閉鎖しています。

各種奨学金制度および授業料減免制度

2018年度 本学独自奨学金（すべて給付型）※予定

以下の本学独自の奨学金制度があります。一部を除き併願も可能です。

名称	出願できる者	年額	採用人数
創立80周年記念奨学金	前年度学内成績最優秀者（入学年度、博士後期課程学生は除く）	30万円	約30名
学業成績優秀者奨学金	前年度学内成績優秀者（入学年度、博士後期課程学生は除く）	20万円	約170名
特別優秀顕彰奨学金	学外活動等で顕著な実績をあげた者（入学年度、博士後期課程学生は除く）	10万円	約30名
ワークスタディ奨学金	経済的に修学困難な学生でJASSO等の奨学金を貸与中もしくは申請中であり授業の空き時間や休業期間に計画的に一定時間以上作業に従事できる者（博士後期課程学生は除く）	24万円 (半期12万円×2)	約25名
交換留学生奨学金	本学から海外協定校へ交換留学する者（学部1年生は除く）	20万円	20名程度
大学院学修奨励制度 研究発表活動奨励金	本学の定める条件に合致している場合、申請により全員に給付	10万円	約280名
博士後期課程 研究活動奨励奨学金	本学の定める条件に合致している場合、申請により全員に給付 (在学延長者、国費留学生は除く)	40万円	約20名
石間奨学金	大学の卒業間近かつ学業意欲のある、授業料に困窮をきたす最終学年の者	50万円	1名
多摩美術大学校友会奨学金	制作、研究活動に熱心で経済的助成を望む者	25万円	10名
多摩美術大学校友会 私費留学生奨学金	制作、研究活動に熱心で経済的助成を望む者（学部1・2年生は除く）	10万円	5名程度

日本学生支援機構（JASSO）奨学金〔貸与〕は日本学生支援機構（<http://www.jasso.go.jp>）へ、民間団体奨学金〔給付〕については本学学生課（042-679-5606）へお問い合わせください。

2018年度 本学独自授業料減免制度 ※予定

以下の本学独自の授業料減免制度があります。

名称	出願できる者	減免額	採用人数
緊急支援制度 (激甚災害については別途対応)	◎主たる家計支持者の死亡や後遺障がいによる失職等 ◎主たる家計支持者の家屋等が災害に遭い甚大な被害を受けた場合 いずれの場合もJASSO等の奨学金を貸与中もしくは申請中であること（新入生は後期より申請可能）	年間授業料の 半額減免 (後期申請者は 半期授業料の 半額減免)	年間20名を 限度
経済的支援授業料減免制度	◎前年度緊急支援制度適用者で家計収入の回復が見込めない場合 ◎JASSO等の奨学金を貸与中であり、かつ経済的に修学困難な場合 いずれの場合も世帯収入等による審査あり（新入生は後期より申請可能、国費留学生は除く）	半期授業料の 20%減免 (半期毎に募集)	年間約280名 (前・後期合計)
兄弟姉妹授業料減免制度	本学の正規課程に同時に兄弟姉妹が在籍する場合 (一方が休学・留年した場合および留学生は除く)	それぞれ 年間授業料の 20%減免	約50名
博士前期課程授業料減免制度	◎JASSO第一種奨学金予約採用者 ◎学部在籍時にJASSO奨学金貸与者で進学後前期中にJASSO第一種奨学金の貸与を受けることとなった者 いずれの場合も世帯収入等による審査あり (休学・留年した場合は除く)	年間授業料の 20%減免	約60名
私費外国人留学生授業料減免制度	以下の基準を全て満たす者 ・仕送りが119,999円以下の者 ・家賃が61,999円以下の者（賃貸契約書で確認） 同居人がある場合は同居人1名につき家賃上限を20,000円引き上げる (例:2人で同居の場合は、家賃81,999円以下なら出願可能) ・2年次以上については、前年度学内成績の平均が2.0（B評価）以上の者 ※その他基準あり	年間授業料の 20%減免	約130名

2018年度
美術学部一般入学試験
【一般方式】
【センターⅠ方式】
【センターⅡ方式】

試験科目

【一般方式】

本学独自の専門試験 + 本学独自の学科試験

【センターⅠ方式】

本学独自の専門試験 + 大学入試センター試験

【センターⅡ方式】

大学入試センター試験のみ

※専門試験の内容については次頁以降の「学科・専攻別試験内容」をご確認ください。

学科試験科目

【一般方式】

全学科・専攻共通

国 語	国語総合(古文、漢文を除く)、国語表現、なお小論文を課す。
英 語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ

【学科試験の受験方法】

全学科・専攻において、学科試験を「A日程 [2/5] のみ」、「B日程 [2/12] のみ」、「A・B両日程」のいずれかの日程で受けることが可能です。A・B両日程を受ける場合は、国語・英語において、高い方の得点を評価します。

なお、「A・B両日程」で申し込んでも検定料が増えることはありません。

また、「A・B両日程」で申し込んで、片方の日程しか受けられなくなった場合でも、受けた日程の国語・英語の得点で合否判定をします。

(例：A・B両日程を受ける場合)

A日程の得点	：国語65点・英語80点	A日程・B日程の各科目得点を比べ、 高い得点を評価
B日程の得点	：国語70点・英語75点	
合否判定で使用する得点	：国語70点・英語80点	

【センターⅠ方式／センターⅡ方式】

受験をされる学科・専攻および方式により、必須・選択科目が異なります。

詳細は次頁以降の「学科・専攻別試験内容」をご確認ください。

持参用具について

- ・持参した用具の中でも、試験場内で一部使用を制限する場合があります。
- ・いずれの試験においても、参考資料等の使用は認めません。
- ・専門試験(実技)においては、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒)を持参してください。

※消せる筆記具(フリクションボールなど)は使用できません。

学科・専攻別試験内容

絵画学科日本画専攻

●一般方式・センターI方式 専門試験日程・科目・持参用具

2月3日(土)	10:00～17:10 鉛筆デッサン(6時間)
	持参用具：カルトンまたはパネル(木炭紙大)、鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ(定着液)、クリップまたは画鋏、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒)
2月4日(日)	10:00～17:10 水彩「人物」(6時間)
	持参用具：水彩用具一式、鉛筆、消具、ナイフ、フィクサティブ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月3日(土)および4日(日)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

●一般方式 学科試験日程・科目・持参用具

2月5日(月)	10:00～11:30 国語(90分)
[A日程]	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(月)	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り
[B日程]	※下敷、ペンの使用は認めません。

●センターI方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程：1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語(近代以降の文章のみを評価)」	左記 6教科27科目のうち 2教科2科目選択
地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ(本学一般入学試験[センターI方式]ではこれを理科の「1科目」として扱います)、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 *英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考：外国語は100点満点に換算。国語(近代以降の文章)、地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。

国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意：同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

学科・専攻別試験内容

絵画学科油画専攻

●一般方式・センターI方式 専門試験日程・科目・持参用具

2月10日(土)	10:00～17:10 デッサン(6時間)
	持参用具：木炭紙大のカルトン、鉛筆デッサンまたは木炭デッサン用具一式、下敷き用紙(無地)、 フィクサティブ(定着液)、クリップまたは画鋸、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※画用紙または木炭紙からどちらかを選択。 ※画用紙(65cm×50cm)、木炭紙(65cm×50cm)は大学で用意します。 ※参考資料にあたる用具類やスケッチブック等の使用は認めません。 ※火気、水、溶剤の使用は認めません。
2月11日(日)	10:00～17:10 油彩(6時間)
	持参用具：油彩用具一式(アクリル絵具使用可)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※キャンバス(サイズF15号)は大学で用意します。 ※火気の使用は認めません。

注意：2月10日(土)および11日(日)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

●一般方式 専門試験日程・科目・持参用具

2月5日(月)	10:00～11:30 国語(90分)
[A日程]	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(月)	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り
[B日程]	※下敷、ペンの使用は認めません。

●センターI方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程：1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語(近代以降の文章のみを評価)」	必須

備考：国語(近代以降の文章)は100点満点。

学科・専攻別試験内容

絵画学科版画専攻

●一般方式・センターI方式 専門試験日程・科目・持参用具

2月9日(金)	10:00～16:10 デッサン(5時間)
	持参用具：カルトンまたはパネル（395×560ミリ～420×600ミリ）、鉛筆デッサンまたは木炭デッサン用具一式、フィクサティブ（定着液）、クリップまたは画鋏、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒）、下敷き用紙（無地） ※デッサン用紙は、画用紙または木炭紙からどちらかを試験会場内で選択。 ※画用紙（B3）、木炭紙（B3）は大学で用意します。

注意：2月9日(金)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

●一般方式 学科試験日程・科目・持参用具

2月5日(月) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(月) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。

●センターI方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程：1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語（近代以降の文章のみを評価）」	左記 6教科27科目のうち 2教科2科目選択
地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ（本学一般入学試験〔センターI方式〕ではこれを理科の「1科目」として扱います）、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 *英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考：外国語は100点満点に換算。国語（近代以降の文章）、地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。

国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意：同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

学科・専攻別試験内容

彫刻学科

●一般方式・センターI方式 専門試験日程・科目・持参用具

2月7日(水)	10:00～13:00 デッサン(3時間)
	持参用具：鉛筆デッサンまたは木炭デッサン用具一式、下敷用紙、フィクサティブ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※デッサン用紙(M画用紙：木炭紙大/MBM木炭紙)は大学で用意します。 ※デッサン用紙は試験場内でどちらかを選択。 ※鉛筆・木炭以外の描具の使用は認めません。 ※カルトン、パネル、クリップは不要です。
2月7日(水)	14:30～17:30 立体造形(3時間)
	持参用具：スケッチ用鉛筆、消具、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※その他の用具は大学で用意します。

注意：2月7日(水)の13:00～14:30は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

●一般方式 学科試験日程・科目・持参用具

2月5日(月) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(月) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。

●センターI方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程：1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語(近代以降の文章のみを評価)」	左記 6教科27科目のうち 2教科2科目選択
地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ(本学一般入学試験[センターI方式]ではこれを理科の「1科目」として扱います)、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 *英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考：外国語は100点満点に換算。国語(近代以降の文章)、地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。

国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意：同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

学科・専攻別試験内容

工芸学科

●一般方式・センターI方式 専門試験日程・科目・持参用具

2月3日(土)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ（定着液）、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒） ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月3日(土)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

●一般方式 学科試験日程・科目・持参用具

2月5日(月)	10:00～11:30 国語(90分)
[A日程]	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(月)	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り
[B日程]	※下敷、ペンの使用は認めません。

●センターI方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程：1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語（近代以降の文章のみを評価）」	左記 6教科27科目のうち 2教科2科目選択
地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ（本学一般入学試験〔センターI方式〕ではこれを理科の「1科目」として扱います）、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 *英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考：外国語は100点満点に換算。国語（近代以降の文章）、地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。

国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意：同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

学科・専攻別試験内容

グラフィックデザイン学科

●一般方式・センターI方式 専門試験日程・科目・持参用具

2月7日(水)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間)
	持参用具:鉛筆デッサン用具一式、FIXサティフ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月8日(木)	10:00～16:10 色彩構成(5時間)
	持参用具:水彩用具一式(ガッシュ、ポスターカラーなどの不透明水性絵具に限る)、コンパス、三角定規、物差し、烏口、溝引き用ガラス棒、マスキングテープ、鉛筆、消具、鉛筆削り用ナイフ、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意:2月7日(水)および8日(木)の12:30～13:40は昼食休み時間。昼食は試験場内でするため、必ず持参してください。

●一般方式 学科試験日程・科目・持参用具

2月5日(月) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(月) [B日程]	持参用具:鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。

●センターI方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程:1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語(近代以降の文章のみを評価)」	左記 6教科27科目のうち 2教科2科目選択
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ(本学一般入学試験[センターI方式]ではこれを理科の「1科目」として扱います)、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 *英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考:外国語は100点満点に換算。国語(近代以降の文章)、地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。

国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意:同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

学科・専攻別試験内容

生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻

●一般方式・センターI方式 専門試験日程・科目・持参用具

2月4日(日)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間) 持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィキサチフ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月6日(火)	10:00～16:10 色彩構成(5時間) 持参用具：水彩用具一式(ガッシュ、ポスターカラーなどの不透明水性絵具に限る)、コンパス、三角定規、物差し、鉛筆、消具、ナイフ、溝引き用ガラス棒、マスキングテープ、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月4日(日)および6日(火)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

●一般方式 学科試験日程・科目・持参用具

2月5日(月) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分) 12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(月) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。

●センターI方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程：1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語(近代以降の文章のみを評価)」	左記 6教科27科目のうち 2教科2科目選択
地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ(本学一般入学試験[センターI方式]ではこれを理科の「1科目」として扱います)、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 *英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考：外国語は100点満点に換算。国語(近代以降の文章)、地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。

国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意：同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

学科・専攻別試験内容

生産デザイン学科テキストスタイルデザイン専攻

●一般方式・センターI方式 専門試験日程・科目・持参用具

2月13日(火)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、ハサミ、フィクサティブ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月14日(水)	10:00～16:10 色彩構成(5時間)
	持参用具：水彩用具一式(ガッシュ、ポスターカラーなどの不透明水性絵具に限る)、コンパス、三角定規、物差し、鉛筆、消具、ナイフ、ハサミ、 ^{からすてち} 鳥口、溝引き用ガラス棒、マスキングテープ、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月13日(火)および14日(水)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

●一般方式 学科試験日程・科目・持参用具

2月5日(月)	10:00～11:30 国語(90分)
[A日程]	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(月)	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り
[B日程]	※下敷、ペンの使用は認めません。

●センターI方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程：1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語(近代以降の文章のみを評価)」	左記 6教科27科目のうち 2教科2科目選択
地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ(本学一般入学試験[センターI方式]ではこれを理科の「1科目」として扱います)、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 *英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考：外国語は100点満点に換算。国語(近代以降の文章)、地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。

国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意：同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

学科・専攻別試験内容

環境デザイン学科

●一般方式・センターⅠ方式 専門試験日程・科目・持参用具

2月3日(土)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、FIXサティフ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月3日(土)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

●一般方式 学科試験日程・科目・持参用具

2月5日(月)	10:00～11:30 国語(90分)
[A日程]	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(月)	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り
[B日程]	※下敷、ペンの使用は認めません。

●センターⅠ方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程：1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語(近代以降の文章のみを評価)」	左記 6教科27科目のうち 2教科2科目選択
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ(本学一般入学試験[センターⅠ方式]ではこれを理科の「1科目」として扱います)、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 *英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考：外国語は100点満点に換算。国語(近代以降の文章)、地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。

国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意：同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

●センターⅡ方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程：1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須
国語	「国語(近代以降の文章のみを評価)」	左記 6教科25科目のうち 2教科2科目選択
地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ(本学一般入学試験[センターⅡ方式]ではこれを理科の「1科目」として扱います)、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 *英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考：「数学Ⅰ・数学A」は200点満点に換算。外国語は100点満点に換算。国語(近代以降の文章)、地理歴史、公民、数学(「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」を除く)、理科は100点満点。国語、地理歴史、公民、数学(「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」を除く)、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意：上記6教科25科目のうち同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

学科・専攻別試験内容

情報デザイン学科（メディア芸術コース／情報デザインコース）

●一般方式・センターI方式 専門試験日程・科目・持参用具

2月11日(日)	10:00～16:10 視覚表現(5時間)
	持参用具：鉛筆、消具、製図用具一式（コンパス、三角定規、物差しなど）、鉛筆削り用ナイフ、水彩用具一式（透明・不透明絵具共に可）、マスキングテープ、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒） ※カルトン、パネルは不要です。
2月12日(月)	14:30～17:30 鉛筆デッサン(3時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィキサチフ（定着液）、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒） ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月11日(日)の12:30～13:40および12日(月)の13:00～14:30は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

●一般方式 学科試験日程・科目・持参用具

2月5日(月) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(月) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。

●センターI方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程：1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語（近代以降の文章のみを評価）」	左記 6教科27科目のうち 2教科2科目選択
地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ（本学一般入学試験〔センターI方式〕ではこれを理科の「1科目」として扱います）、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 *英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考：外国語は100点満点に換算。国語（近代以降の文章）、地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。

国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意：同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

学科・専攻別試験内容

芸術学科

●一般方式・センターⅠ方式 専門試験日程・科目・持参用具

2月5日(月)	出願時に 一科目を 選択	14:30～16:00 小論文(90分)
		持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。
		14:30～17:30 鉛筆デッサン[言葉によるデッサン*を含む](3時間)
		持参用具：鉛筆デッサン用具一式、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月5日(月)の13:00～14:30は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

*言葉によるデッサンとは、絵がなくてもわかるように、モチーフを文章で「描く」ことです。

●一般方式 学科試験日程・科目・持参用具

2月5日(月) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(月) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。

●センターⅠ方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程：1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語(近代以降の文章のみを評価)」	左記 6教科27科目のうち 2教科2科目選択
地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ(本学一般入学試験[センターⅠ方式]ではこれを理科の「1科目」として扱います)、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 *英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考：外国語は100点満点に換算。国語(近代以降の文章)、地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。

国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意：同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

●センターⅡ方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程：1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語(備考参照)」	必須
外国語	「英語(備考参照)」	必須
地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	左記 4教科21科目のうち 1教科1科目選択
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ(本学一般入学試験[センターⅡ方式]ではこれを理科の「1科目」として扱います)、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	

備考：国語は、①近代以降の文章 ②近代以降の文章+古文 ③近代以降の文章+古文+漢文 をいずれも200点満点に換算し、最も高い得点を評価します。

：英語は、①筆記のみ ②筆記+リスニング をいずれも200点満点に換算し、高い方の得点を評価します。

：地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。地理歴史、公民、数学、理科において2科目以上受験した場合は得点の高い1教科1科目を評価します。

学科・専攻別試験内容

統合デザイン学科

●一般方式・センターⅠ方式 専門試験日程・科目・持参用具

2月13日(火)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間)
	持参用具:鉛筆デッサン用具一式、FIXサティフ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月14日(水)	10:00～16:10 構成表現(5時間)
	持参用具:水彩用具一式(ガッシュ、ポスターカラーなどの不透明水性絵具に限る)、コンパス、三角定規、物差し、烏口、溝引き用ガラス棒、マスキングテープ、鉛筆、消具、鉛筆削り用ナイフ、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意: 2月13日(火)および14日(水)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

●一般方式 学科試験日程・科目・持参用具

2月5日(月) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(月) [B日程]	持参用具:鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。

●センターⅠ方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程: 1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語(近代以降の文章のみを評価)」	左記 6教科27科目のうち 2教科2科目選択
地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ(本学一般入学試験[センターⅠ方式]ではこれを理科の「1科目」として扱います)、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 *英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考: 外国語は100点満点に換算。国語(近代以降の文章)、地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。

国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意: 同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

●センターⅡ方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程: 1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語(近代以降の文章のみを評価)」	必須
数学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」	左記2科目のうち 1科目選択
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」 *英語においては、リスニングの成績は利用しません	左記3科目のうち 1科目選択

備考: 外国語は100点満点に換算。国語(近代以降の文章)、数学は100点満点。

数学において2科目受験した場合は得点の高い1科目を評価します。

学科・専攻別試験内容

演劇舞踊デザイン学科（演劇舞踊コース）

●一般方式・センターI方式 専門試験日程・科目・持参用具

2月6日(火)	午前班9:30～12:00 午後班12:30～15:00 身体表現（2時間30分）
	持参用具：着替え（動きやすい服装）、靴（動きやすい靴）

注意：2月6日（火）の「身体表現」の午前班・午後班の別は1月29日（月）13:00～本学ホームページ（<http://www.tamabi.ac.jp>）で発表します。

「身体表現」では試験終了後更衣等に時間を要することがあります。

●一般方式 学科試験日程・科目・持参用具

2月5日(月) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(月) [B日程]	持参用具：鉛筆（黒、HBまたはB）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。

●センターI方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程：1月13日（土）・14日（日）

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語（近代以降の文章のみを評価）」	左記 6教科27科目のうち 2教科2科目選択
地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ（本学一般入学試験〔センターI方式〕ではこれを理科の「1科目」として扱います）、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 *英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考：外国語は100点満点に換算。国語（近代以降の文章）、地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。

国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意：同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

学科・専攻別試験内容

演劇舞踊デザイン学科（劇場美術デザインコース）

●一般方式・センターI方式 専門試験日程・科目・持参用具

2月6日(火)	10:00～13:00 鉛筆デッサン(3時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月6日(火)	14:30～17:30 デザイン(3時間)
	持参用具：着彩用具一式(ポスターカラー、ガッシュなど不透明水彩絵具に限る)、製図用具一式(物差し、三角定規、コンパスなど)、マスキングテープ、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月6日(火)の13:00～14:30は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

●一般方式 学科試験日程・科目・持参用具

2月5日(月)	10:00～11:30 国語(90分)
[A日程]	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(月)	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り
[B日程]	※下敷、ペンの使用は認めません。

●センターI方式 大学入試センター試験日程・科目

大学入試センター試験日程：1月13日(土)・14日(日)

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語(近代以降の文章のみを評価)」	左記 6教科27科目のうち 2教科2科目選択
地理 歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ(本学一般入学試験[センターI方式]ではこれを理科の「1科目」として扱います)、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 *英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考：外国語は100点満点に換算。国語(近代以降の文章)、地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。

国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意：同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

よくあるご質問について(Q & A)

【出願にあたって】

質問等	本学回答
WEB出願以外での出願は受け付けていますか。	一般入学試験については2018年度入学試験より、WEB出願のみの受付となります。出願の流れについては07ページを参照してください。
検定料支払いのできるコンビニはどこですか。	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、サークルKサンクス、デイリーヤマザキ、スリーエフ、セイコーマートです。
検定料の払い込み受け付けはいつからいつまでですか。	WEB出願登録後から出願期間内までとなります。
自宅にパソコンやプリンタを持っていないくてもインターネットで出願できますか。	パソコンは学校等、自宅以外のものを利用していただいても構いません。また、スマートフォンやタブレット端末での出願も可能です。 なお、個人情報入力欄においてメールアドレスを入力する際は、携帯電話等必ず連絡がつくものにしてください。 プリンタで印刷するものは宛名ラベルと受験票になります。出願時にプリンタがない場合は、宛名ラベル記載の内容を出願封筒に転記すれば出願ができます。その際、「出願番号」も記載してください。ご不明な点は、多摩美術大学入学センターまで相談してください。
出願後に志望学科などの変更は可能ですか。	WEB出願登録後、入学検定料の支払い(決済)を行うまでの間であれば変更は可能です。支払い(決済)後についてはいかなる場合でも変更はできません。
複数の学科を受験したい場合、WEB出願登録は何度行いますか。	受験したい学科と試験方式全てを1回のWEB出願登録にて行ってください。
複数の学科や試験方式を受験する場合、調査書は何通提出しますか。	受験する学科・試験方式の数に関わらず、1通のみ提出してください。
一般方式の学科試験を、A日程とB日程の両日程を選択する場合、検定料は増えますか。	検定料が増えることはありません。
一般方式の学科試験を、AB日程両日受験で出願したのですが、A日程(あるいはB日程)しか受けられなくなってしまいました。	AB日程両日受験で出願したとしても、一方の日程を受験していれば、受験した科目の得点で合否判定を実施します。
海外の高校出身などの理由で調査書が提出できない場合はどうすればいいですか。	成績証明書、卒業証明書を提出してください。不明な場合は入学センターまでご連絡ください。
身体に障がい(視力、聴力及び肢体不自由等)がある場合、受験に際して何らかの制限がありますか。	受験および入学後の学生生活に際し、個々の障害に応じて配慮する場合がありますので、9月26日(火)までに入学センターへご相談ください。また、本学の現有施設・設備等で入学後の学生生活に支障がないかの確認も事前にさせていただきます。

【合格発表について】

質問等	本学回答
同一学科・専攻で一般方式とセンターⅠ・Ⅱ方式の両方式を受験した場合、合格発表はどのようにされますか。また、入学手続きはどうすればいいですか。	一般方式とセンターⅠ・Ⅱ方式は異なる試験方式なので、別々に合格発表します。2つの方式あるいはすべての方式に合格した場合は、いずれかの一方式で入学手続きをしてください。
補欠順位が付されていない補欠通知を受け取ったのですが。	同一学科・専攻・コースの一般方式とセンターⅠ・Ⅱ方式を併願して、いずれかの方式で合格した場合、合格した方式以外の方式が補欠となった受験生については、補欠通知に補欠順位が付されていません。合格された方式で必ず手続きをとってください。

【入学試験の成績開示について】

質問等	本学回答
自分の入学試験の成績(点数)を知りたい場合、どうすればいいですか。	2018年4月6日(金)～27日(金) [消印有効] で申し込んでください。なお本学入学者については、入学願書に記載された本人現住所宛てに通知を送送します(詳細は21ページ参照のこと)。

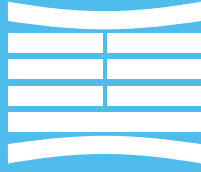
【入学手続きについて】

質問等	本学回答
やむを得ない事情が生じた場合、入学手続きの延期は認められますか。	どのような理由であっても、入学手続きの延期は認めていません。
ある学科に合格して入学手続きをした後で、新たに繰り上げ合格となった別の学科に入学したい場合、変更できますか。また、既に納めた学費はどうなりますか。	入学手続き後に本学の別の学科に合格した場合、入学学科の変更は可能です。 また、納めた学費は振替処理します。ただし学科によって納付金額が異なる場合は、その過不足額の払戻または徴収を行います。
入学手続き後に入学を辞退する場合、入学金などは返還してもらえますか。	入学金を除く学費等は返還いたします。ただし、本学が定める辞退期間内に辞退手続きをした方に限りますのでご注意ください。

八王子キャンパスで受験の際の宿泊案内について

入学試験会場となる多摩美術大学八王子キャンパス周辺の宿泊施設を一部紹介いたします。宿泊希望の方は直接お問い合わせください。

宿泊施設名	電話番号	ホームページ	交通
橋本パークホテル	042-774-6112	http://www.hashimoto-park.co.jp/	JR・京王線橋本駅徒歩5分
東横INN 京王線橋本駅北口	042-770-1045	http://www.toyoko-inn.com/hotel/00230/index.html	JR・京王線橋本駅徒歩5分
アパホテル 相模原 橋本駅前	042-774-8100	https://www.apahotel.com/hotel/shutoken/37_sagamihara-hashimoto/	JR・京王線橋本駅徒歩3分
ラクシオ・イン	042-774-0940	http://www.laxio.co.jp/	JR・京王線橋本駅 タクシー10分
ホテルクラウンヒルズ 相模原	042-769-1100	http://breezbay-group.com/hch-sagamihara/	JR相模原駅徒歩2分
ホテル ザ・ビー八王子	042-646-0111	http://hachioji.theb-hotels.com/	JR八王子駅徒歩7分
京王プラザホテル八王子	042-656-6700	http://keioplaza.co.jp/hachioji/ (アカウントパスワード:TAMABI)	JR八王子駅徒歩1分



多摩美術大学

美術学部入学試験会場（八王子キャンパス）

192-0394 東京都八王子市鎌水 2-1723

電話：042-676-8611（代表）

<http://www.tamabi.ac.jp>